

2008年1月10日

各位

会社名 スミダコーポレーション株式会社
代表者名 代表執行役CEO 八幡 滋行
(コード 6817 東証第一部)
問合せ先 コーポレートオフィス 藤 縄 徹
オフィサー
(TEL. 03-3272-7801)

インバータ事業の一部譲渡および子会社の譲渡完了に関するお知らせ

当社は、本年1月7日に発表いたしました当社インバータ事業の一部譲渡および子会社の譲渡につきまして、いずれも本日譲渡を完了しましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業譲渡の目的

当社グループは今般、インバータ事業のうち、インバータトランスの回路モジュールの組立に関する研究開発、製造および販売事業（ユニット事業）とその関連子会社を、H&Q Asia Pacific社が運用するファンドを親会社とする Sunrise Co., Ltd.（詳細は下記をご参照ください）に譲渡いたしましたが、これは拡大する LCD モニター、液晶テレビ等の市場に対し、当社がより効果的に対応するための布石であります。

今回の取組みにより、当社はインバータの中核部品を製造販売するインバータトランス単体事業に経営資源を集中することが可能となり、一方、ユニット事業に関しては、より当該分野に強みを持つ実質的な譲渡先との間で新会社を設立し、同社に対して部品供給等の協力体制を維持、また出資株主としてのサポートを行っていきます。このような事業の選択と集中により、当社はインバータ事業における競争力を更に高め、ますます激化する市場に引続き積極的に対応していくことを狙いとしています。

2. 事業譲渡の内容

(1) 譲渡対象事業

インバータユニット事業

(2) 譲渡対象子会社

① 勝美達電子股份有限公司

(在台湾、英文表記：Taiwan Sumida Electronics Inc. 略記：TSE)

② 苏州胜美达电机有限公司

(在中国、英文表記：Suzhou Sumida Electric Co., Ltd. 略記：SSZ)

3. 事業譲渡先の概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 商号 | Asia Pacific Growth Fund V, L. P. (略記 : Asia Pacific) |
| (2) 事業内容 | H&Q Asia Pacific 社が運用する
プライベート・エクイティ・ファンド |

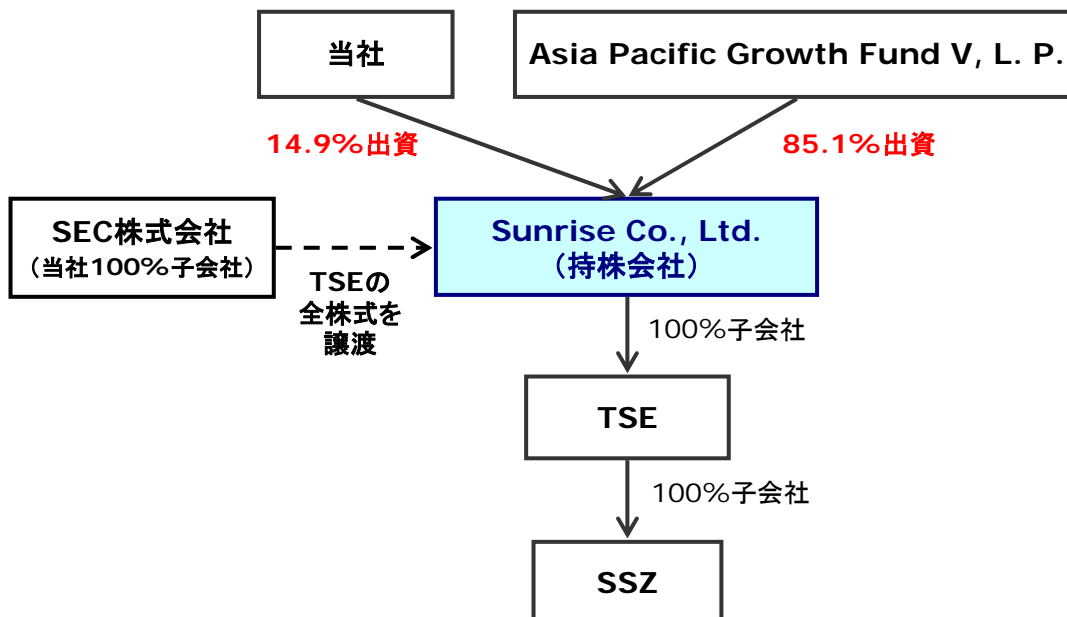
H&Q Asia Pacific 社について :

- | | |
|-----------|--|
| (1) 商号 | H&Q Asia Pacific |
| (2) 事業内容 | プライベート・エクイティ・ファンドの運用 |
| (3) 設立年 | 1985 年 |
| (4) 本店所在地 | c/o Asia Pacific Management, LP
400 Hamilton Avenue, Suite 250, Palo Alto,
CA 94301, USA |
| (5) 代表者 | Dr. Ta-lin Hsu |
| (6) 運用資産 | 22 億米ドル |

H&Q Asia Pacific 社はアジア・太平洋地域を中心に活動し、技術、技術開発、消費者製品、金融サービス、不動産等の多様な分野に投資実績をもつプライベート・エクイティ・ファンドです。同社はアジアの市場動向に通じ、特に TFT-LCD (Thin Film Transistor LCD) 分野で優れた投資実績をもっています。

4. 新会社のスキーム

当社が Asia Pacific との間で設立した新会社のスキームは以下のようになります。



5. 会計処理の概要および業績に与える影響

今回の事業譲渡により、当社は 2008 年度に約 200 百万円の特別利益（連結ベース）を計上する予定です。

以上